

皮膚・毛包再生に関わるシグナル伝達の解析と 応用研究

干寺 幸輝 Yukiteru Ouii 病原体・感染防御医学/准教授

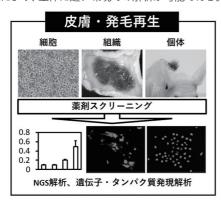
■キーワード 毛包再生、皮膚幹細胞、Wnt シグナル、毛包、微小環境

脱毛症、多毛症など ■対象疾患

■研究フェーズ 基礎研究(細胞実験、動物実験) 細胞治療、遺伝子治療など ■モダリティ

シーズ概要

これまでに、皮膚および老化現象をモデルにした細胞あるい は動物実験レベルでの解析を行ってきた。現在取り組んでいる シグナル伝達解析は、皮膚の再生や毛包の活性化、また発毛に 対して重要であることが我々の研究から明らかになっている。 そこで、マウスモデルを用いて、皮膚・発毛再生における影響、 発毛促進効果のスクリーニング等を行う。また、製薬関係、特 に皮膚、アンチエイジングに精力的に取り組んでいる組織(大 学・企業)に対して、細胞培養実験、細胞生物学的、分生生物 学的解析データを提供し、また、技術指導や実験手技を教示す ることも可能である。 さらに、 個体モデル (マウス) レベルでの 実験系により、生体に近い環境での解析が可能である。



研究成果の応用可能性

発毛に関わる細胞・組織・個体レベルでの解析が可能であ る。これまでの実績として、新薬を用いたスクリーニングを行 い、試験成績をフィードバックすることで、さらなる新薬開発の 参考データを提供している。

Appeal Point

アピールポイント

皮膚、毛包再生、アンチ エイジング全般に関する研 究に取り組んでおり、医薬 分野の大学、企業との共同 研究が可能である。

関連文献/特許

- 1.Ouji Y, et al., Sci. Rep.12:11011. (2022).
- 2.Ouji Y, et al., J Invest Dermatol. 135:1598-1608. (2015).
- 3.Ouji Y, et al., Biochem Biophys Res Commun. 438:493-499. (2013).
- 4.Ouji Y, et al., Cell Transplantation. 21:2313-2324. (2012).